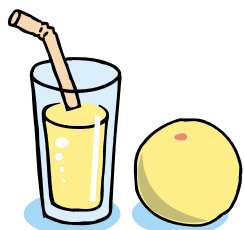




グレープフルーツジュース(柑橘類)でお薬を飲まないほうが良いのは、なぜですか？



グレープフルーツジュースなどの柑橘類に含まれている成分によって、お薬の効きめが強くなり過ぎたり、副作用が出やすくなることからです。お薬は原則として水か白湯で飲みましょう。

【効きめが強くなり過ぎたり、副作用が出やすくなるお薬】

- ・アダラートなどのジヒドロピリジン系カルシウム拮抗薬(高血圧・狭心症の治療薬)
- ・サンディミュン(免疫系に作用する薬)などがあります。

【なぜ、効きめが強くなり過ぎたり、副作用が出やすくなるの？】

上に示したお薬は、いずれも同じ酵素により分解されます。

グレープフルーツジュースなどの柑橘類の中に含まれる成分がこの酵素の働きを抑制するため、お薬の効きめが強くてしまうのです。お薬と一緒にではなく別の時間に飲んで、同じようなことが起こりうると報告されています。

グレープフルーツジュースなどを飲まれる方は、
あらかじめご相談ください。

お薬を正しく使うのは患者さん自身です。
お薬についてご質問のある方は、お気軽にお尋ねください。

